

A group of elderly people, mostly of Japanese descent, are gathered in a classroom or community hall. They are seated at long tables, and several are holding up calligraphy scrolls. The scrolls contain various characters, including '黒潮' (Kuroshio), '四万十' (Shimonishi), '古鏡' (Kumagata), '無大' (Mudai), '菊酒除' (Kiku Shu), and '不祥' (Fushou). The people are dressed in casual attire, and the room has a warm, wooden-paneled background.



P 2

P 3

P 3 ~ 5

P 6 ~ 14

P14 • 15

P16

〔下〕 和ごころ（茶道）

令和6年12月定例会
(2025.2.1発行)

白岡市議会 ホームページ



白岡市議会 ホームページ

1億2328万3千円の増額で、補正後の予算総額は193億3429万4千円です。

主な内容

債務負担行為の設定

- 白岡市立小・中学校屋内運動場空調設備整備事業
- 勤労者体育センターアリーナ空調設備設置工事
計10億1329万9千円
- 地域クラブ活動(運動部活動)業務委託
- 地域クラブ活動(文化部活動)業務委託
計1832万6千円
ほか

事業費の補正

- 地域介護・福祉空間整備等事業補助金 773万円
- 新規就農総合支援事業 750万円
- 交通安全施設整備事業 16万3千円
ほか

※債務負担行為…将来の支出を約束する行為で、次年度以降に経費の支出(債務)を義務付ける契約を締結するときに用いられる。

各学校等の体育館への空調設備の設置
(債務負担行為の設定)

避難所にも指定されている市内10校の小・中学校(6年度で廃校となる大山小学校を含む。)の体育館及び

勤労者体育センターアリーナに空調設備を設置するものです。市民の安心・安全を守るための取組です。7年度中に設置工事を行うため、債務負担行為を設定しました。

問 財源はどのように考えているか。

答 現時点では、緊急防災減災事業債の活用を検討している。

問 学校環境改善交付金を活用しないのは、断熱工事を行わないことを前提にしているのか。

答 学校適正規模・適正配置計画を策定している中、使用期間が定まらない老朽化した体育館に断熱工事を行うことは適当ではないと判断した。

地域介護・福祉空間整備等事業補助金

国費・県費を活用し、高齢者施設の自家用発電設備の設置に対して補助金を交付する事業です。

問 この補助金は国費が財源となるが、補助率は。また、事業者の持ち出しはないのか。

答 補助率は10/10であり、申請額に対して100%交付される。

地域クラブ活動(運動部活動・文化部活動)業務委託
(債務負担行為の設定)

問 地域部活動推進事業の債務負担行為の金額が、受益者負担をいただくことになったにもかかわらず、増額となっている要因は。

答 債務負担行為は7年度に活動する地域クラブ活動に係るものである。6年11月から全中学校の休日に活動している部活動を地域移行したため種目数が増えたこと、また、活動日数を月3日から月4日に増やしたことが増額の主な要因である。



新規就農総合支援事業

問 新規就農者から支援の相談を受けて、県に申請する場合の基準は。

答 49歳以下の認定新規就農者で、地域計画に定められた担い手であること、本事業に係る本人負担分について全額融資を受けることなどの要件がある。負担区分は国1/2、県1/4、本人1/4である。本人負担分は、青年等就農資金を活用する。

問 今回、新規就農者支援事業を活用する事業者はどのようなかたで、その事業内容は。

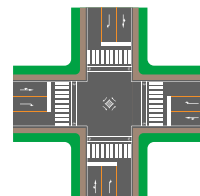
答 市内在住で親の代から梨の栽培に取り組んでいる個人農家である。既存梨畑の梨棚等を新しいものにする計画である。



交通安全施設整備事業

問 今回の補正では何か所を予定しているか。

答 高岩地内の3か所を予定している。整備内容は、道路交差点の「十字」表示、外側線、破線の再塗装を予定している。地域の行政区長から要望があった箇所、現地確認等の結果、整備の必要があるものとして予算を計上した。その他、今年、学校の通学路点検の報告や行政区からの依頼が多数あり、これらについては、来年度に予算計上を行い、整備等を実施することで安全対策を図っていく。



人事院勧告等に準じた期末手当の支給割合、議員の報酬、市長・副市長・教育長の給料を改定する関係条例の一部改正です。

●給料・報酬の改定内容

(単位:円)

	特別職	改定前月額	改定後月額	差額
給料	市長	810,000 (40)	843,000 (39)	+33,000
	副市長	686,000 (40)	714,000 (39)	+28,000
	教育長	641,000 (40)	667,000 (39)	+26,000
報酬	議長	372,000 (40)	432,000 (33)	+60,000
	副議長	294,000 (40)	354,000 (40)	+60,000
	常任委員長 議会運営委員長	270,000 (40)	330,000 (40)	+60,000
	議員	266,000 (40)	326,000 (40)	+60,000

()内の数値は県内40市の中での順

《市議会からの要請(6年1月30日)》

議会改革として、議長から市長に対し、議員報酬額の見直しのみを要請しました。



《市特別職報酬等審議会からの答申》詳細は市公式HPに

過去の特別職報酬等の改定状況、人事院勧告に基づく市職員給与の改定状況、物価上昇等の推移、県内他市の特別職報酬等の状況、議員の活動状況等、多岐にわたる分析と協議が行われ、近隣類似団体の議員報酬総月額の住民1人当たり額の最大値、市長給料月額の平均値を根拠に、市長に答申がなされました。

近隣類似団体との比較 (議員報酬)	団体名	議員報酬	住民1人当 議員報酬 ^{※2}	議員定数	年間 活動日数 ^{※3}
	白岡市 (改定後)	326,000円	114.0円	18人	130日
	蓮田市	345,000円	114.0円	20人	126日
	幸手市	353,000円	110.1円	15人	80日
	吉川市	353,000円	98.5円	20人	89日
	3市平均	350,000円 ^{※1}	107.6円	18.3人	98.3日

※1 千円未満四捨五入 ※2 (議長報酬+副議長報酬+ (議員定数-2人) × 議員報酬) ÷ 住民人口 (令和6年1月1日現在)
※3 会期日数と閉会中の委員会・行政視察等の合計 (令和5年実績)

条 例 制 定

議案
第74号 ▶ 可決

教育に関する事務の職務権限の
特例に関する条例

教育委員会所掌のスポーツや文化などの教育に関する事務のうち、市長が管理・執行する事務を定めるため、本条例を制定します。

問 本条例により教育委員会から市長に移管する事務の一部とは具体的に何か。また、市長が管理するメリット等は何か。スポーツ少年団の活動は、健全な青少年育成等の教育的要素が入る。学校開放等、多くの市民が学校



問 市議会議員の報酬月額について、全国市議会議長会が「市長給のおおむね1/2に該当する課長級の給料を最低基準とすることが適当」と結論づけている。本市の課長級の平均給料月額はいくらか。

答 6年4月1日現在の22名の課長級職員の平均給料月額は397,391円である。

反対討論

前回の本条例改正の施行日は次回改選後であった。今回の本条例の施行日は、大山小学校の廃校直後の7年4月1日であり、その日に市長、副市長、教育長、議員の報酬等を年間総額で約2045万円増額する本案に反対だ。

賛成討論

議員報酬見直しにより、志ある多様な人材の参画が期待でき、議会力と市民生活の向上につながると考える。この見直しは、議員総意のもと議会から市長に要請したことである。よって、反対は理不尽極まりない行為であり、議員として議会として責任を持つべきである。

施設・設備を利用している。教育部局との連携が重要になるが、その影響をどう考えるか。

答 生涯学習課が所管している新春マラソン大会や生涯スポーツ普及事業としての各種イベントなどや文化講演会、文化団体連合会の支援が主な業務となる。メリットは、地域振興などの関連事業を機動的かつ一体的に推進できること、デメリットは特になく考える。

一部窓口の変更が生じるため、市民や関係団体の負担とならないよう配慮する。

問 窓口の変更は、どのように周知するのか。

答 広報しらおか、市公式ホームページなど複数の媒体で周知を図っていく。

議案
第75号 ▶ 可決

路上喫煙の防止 に関する条例



路上喫煙の防止に関し、市、市民等及び事業者の責務を明らかにし、路上喫煙の防止に必要な事項を定めることにより、市民等の身体及び財産の安全の確保、喫煙マナー及び環境美化意識の向上、受動喫煙による健康への悪影響の防止を図り、安全で快適な生活環境を確保するため、本条例を制定します。

問 火の点かないたばこも対象となるのか。

答 電子たばこなど、火の点かないものも、すべて対象となる。

問 白岡駅西口の喫煙所について、シラオカフェの喫煙所開設に伴い、既存の屋外の喫煙所は今後どうするのか。また、新白岡駅の喫煙所は、どのあたりが指定されるのか。

答 路上喫煙禁止区域はこれから指定するものであり、その中の喫煙所についても未定である。禁止区域の指定と合わせて検討する。

問 路上喫煙禁止区域は、どのようなプロセスで指定されるのか。

答 白岡・新白岡の両駅のロータリーの近隣の住民、事業者にアンケートを実施する。また、環境審議会の意見を聴く。それらの意見を勘案し、指定する予定である。



シラオカフェ(旧白岡市役所連絡所)

議案
第76号 ▶ 可決

新白岡駅東口交番北側広場の 設置及び管理に関する条例

市のまちづくりの推進及び地域コミュニティの活性化を図り、住民福祉の増進の場とするため、新白岡駅東口交番北側広場を設置する条例を制定します。

問 第4条の「行為の制限」について、例えば、防災訓練で火気を使用しない場合などでも、団体が単独で利用する場合には許可が必要か。

答 団体等が利用する場合は、事前に申請をお願いすることになる。

問 交番北側広場の用途地域は第1種住居地域だが、イベントの開催やキッチンカーを呼ぶことを視野に入れると、商業系の用途地域にしたほうが良いのではないか。

答 交番北側広場の設置位置は、近隣商業地域に含まれるエリアとなっている。



新白岡駅東口
交番北側広場

条 例 改 正

議案
第80号 ▶ 可決

国民健康保険税条例の 一部改正

国民健康保険の適正かつ安定的な運営を確保することを目的として、国民健康保険税の税率を改定します。

問 各世帯の負担は、モデルケースごとにどうなるのか。

答 70歳以上の年金収入の夫婦世帯（年金収入が夫240万円、妻80万円）の場合、2割軽減が適用され年税額16万2200円、6年度比で1万1200円の増額となる。40歳代の夫婦と未就学児の3人世帯（夫の所得237万円、妻の給与収入50万円）の場合、未就学軽減が適用され年税額38万5100円、6年度比で2万600円の増額となる。

反対討論

国民健康保険制度は、加入者の所得が全体として低く、経済基盤が脆弱な制度である。社会保障制度として、国が責任を果たすべきであり、同時に市として法定外繰入を行うなど支援を行う必要がある。当面、国や県への政策的援助を主張すべきだ。

(編集・レイアウト担当 浜口・和賀・中山)

議案
第 83 号 ▶ 可決

特別職の職員で非常勤のものの
報酬及び費用弁償に関する条例の
一部改正

学校薬剤師の報酬について、県内における同規模市及び近隣市町との均衡、職務及び職責との相応を図るため、年額39,900円を90,000円に改めました。

問 本条例の別表に記載されている他の特別職は、報酬の見直しを行わないのか。

答 教育委員会所管の特別職は、他に学校医、学校歯科医があるが、これらは他の自治体との乖離がないため、見直しを行わない。

市内施設の指定管理者を指定

議案	施設名	指定管理者	期間
第87号 ▶ 可決	白岡駅東口自転車駐車場	友輪(株)	令和7年4月1日から5年間



白岡駅東口自転車駐車場

〈特別会計・一般会計補正予算〉

議案	区分	補正前予算額	補正額	補正後予算額
特別会計 第91号 ▶ 可決	国民健康保険（第3号）	45億3704万3千円	2344万9千円	45億6049万2千円
第92号 ▶ 可決	介護保険（第2号）	43億1194万1千円	831万7千円	43億2025万8千円
第93号 ▶ 可決	白岡駅東部中央土地区画整理事業（第2号）	3億3745万1千円	102万6千円	3億3847万7千円
第97号 ▶ 可決	一般会計（第9号）	193億3429万4千円	1億4362万8千円	194億7792万2千円

〈公営企業会計補正予算〉

議案	区分		補正前予算額	補正額	補正後予算額
第94号▶可決	水道事業(第1号)	収益の収入	11億6185万3千円	0円	11億6185万3千円
		収益の支出	11億1415万5千円	39万円	11億1454万5千円
		資本の収入	3億6577万2千円	0円	3億6577万2千円
		資本の支出	8億4410万3千円	28万1千円	8億4438万4千円
第95号▶可決	公共下水道事業(第1号)	収益の収入	9億7439万4千円	145万2千円	9億7584万6千円
		収益の支出	9億4646万9千円	423万7千円	9億5070万6千円
		資本の収入	7億9675万6千円	▲1億179万5千円	6億9496万1千円
		資本の支出	10億7909万2千円	▲4835万1千円	10億3074万1千円
第96号▶可決	農業集落排水事業(第1号)	収益の収入	9723万6千円	77万3千円	9800万9千円
		収益の支出	9818万円	77万9千円	9895万9千円
		資本の収入	2382万4千円	▲680万8千円	1701万6千円
		資本の支出	3856万3千円	0円	3856万3千円

12月議会定例会傍聴者数

本会議 市内 27名 市外 3名 合計 30名
委員会 市内 25名 市外 0名 合計 25名
(委員外議員19名を含む。)

※延べ人数です。

6年度 補正予算

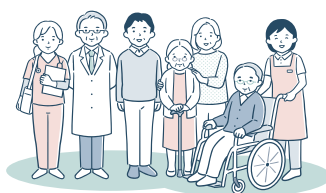
議案
第 92 号 ▶ 可決

介護保険(第2号)

介護予防サービス給付事業等の支出が見込みを上回ったため、補正を行うものです。

問 介護予防サービス給付事業及び介護予防サービス計画給付事業について、どの程度想定を上回ったのか。

答 要支援認定者の居宅サービス利用者は、5年9月時点で211名、6年9月時点で257名であり、46名増加している。



議案
第 97 号 ▶ 可決

一般会計(第9号)

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（低所得世帯支援枠）を活用した臨時特別給付金を支給するための補正予算です。

議 会 日 誌

議会の主な活動内容を
市議会ホームページに掲
載しています。
右の2次元コードから
ご覧ください。





生活

遠藤誠 議員 (WAKABA)

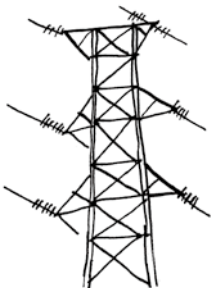
電気の未来

答弁…最適な施策を実施していく

▲録画配信
(12月9日一般質問)

問 電気の地産地消が言われている。郊外で電気をおこし、都市に送電線で送る時代は終わったのではないかと。電気は生活の基本エネルギーである。エネルギーは豊かさの源泉とされてきたが、電気の地産地消など、未来について見直す時期に来ているのではないかと。

答 持続可能な生活の在り方を個人や団体、行政などがそれぞれの立場で考え、実行していく時期だと考えている。市では、これまでと同様、電力の地産地消、ゼロカーボンシティの実現、地域経済の循環などを考慮し、最適な施策を実施していく。



農業 農業者は公務に携わっているのでは

答弁…農業・農地の役割を発信していく

問 農業には、①洪水調整②生物多様性③温度等環境調整など多様な機能がある。農産物売って収入を得る以外、①②③は自分のためにやっているわけではない。農業者は公務に携わっているとも言えるのではないかと。地球温暖化を巡り、農業の役割を再考すべき。

答 農業や農地が持つ多面的機能は、地球規模で見ると気候変動や食料自給率に関わるもので重要である。国の制度である多面的機能支払交付金等を活用するとともに、地域のかたに対し農業の現状や課題、農業・農地の役割を発信し理解が深まるように努めていく。



歳入

石渡征浩 議員 (TSUNAGU)

戦略性のある
ふるさと納税制度の活用を

答弁…積極的に制度の活用を図っていく

▲録画配信
(12月9日一般質問)

問 当市への寄附額3,000万円に対し、市外への流出額は1億8,000万円と、収支が大幅な赤字となっている。

寄附額を増やすために、あらゆる可能性を視野に、ふるさと納税専任の部署を設置してはどうか。

答 ふるさと納税制度の活用にあたっては、寄附機会の拡充、返礼品の増加及び寄附額が多い時期に着目した取組を重点的に実施している。また、ふるさと納税に関する専任部署の設置は考えていないが、今後の業務量などを考慮し、適切に判断していく。



防災 スムーズな避難所運営に向けて

答弁…レイアウト訓練の早期実施を図っていく

問 市内に指定避難所は16か所ある。そのうちの12か所の避難所では、自主防災組織と関係者が、避難所の開設及び受付並びに建物の配置を確認するレイアウト訓練が未実施である。年1回のペースでは12年もかかってしまう。ペースアップが必要ではないかと。

答 スムーズな避難所運営を図るため、自主防災組織と関係者が各指定避難所において開設・運営訓練や合同でレイアウト訓練を実施することは重要なことと考えている。このため、今後、6年後を目途に全ての指定避難所でレイアウトが作成できるよう調整していく。



▲市議会HP



▲録画配信
(12月9日一般質問)



尾嶋一雄 議員 (TSUNAGU)

改正法施行による 新たな空き家対策は

答弁…市独自の補助金制度を開始した

問 5年12月に「空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律」が施行されたが、それに伴い、新たに行っている取組は。

答 改正法施行に伴う新たな対策ではないが、本年4月から「空家等除却補助金」等の市独自制度を開始し、空家等の解消に努めている。

また、協定締結団体と連携し、相談体制の充実や冊子等の作成を行い、空き家に対する啓発に努めている。



会計 予算編成等に新地方会計の活用を

答弁…活用方法の更なる研究を進めていく

問 市は総務省からの要請で固定資産台帳の整備と複式簿記の導入を前提とした新地方会計の取組を行っているが、行政評価や予算編成にどのように活用しているか。

答 市では、マクロ的な視点として、一般会計について財務指標等を分析し、財政状況を適切に把握するための資料として活用している。今後も、新地方公会計から得られる各種指標の推移を注視し、財政状況を把握していく中で活用を模索していく。



野々口眞由美 議員 (TSUNAGU)

変革が求められるPTA

答弁…学校とPTAで検討する必要がある



▲録画配信
(12月9日一般質問)

問 PTAは任意団体で、加入も自由であることが周知され、大きな変革を迎えている。全国的に不要論が飛び交うが、やはりPTAの存在意義は大きいと思う。形を変えながら存続する必要があると思うが、これからのPTAについての考えを伺う。

答 今後も、PTA活動が活発に行われていくためには、「真に必要な活動の取捨選択」や「運営の効率化」を図り、誰もが参加しやすいPTA活動を目指していくことが求められている。学校とPTAがともに検討していくことが必要であると認識している。



情報 情報管理とPR手法で 戦略的情報活用を

答弁…情報発信に対する高い意識を持つ

問 インターネットを介した情報を扱ううえで必須なガイドラインの策定を求める。また、イチゴノオカは、魅力発信の絶好のチャンスである。最大限の効果を生み出すために、PRのプロの力を借りて、積極的に取り組んではいかがか。

答 市として統一感を持った情報発信を行っていくことができるようガイドラインの作成を検討する。また、情報発信に関する高い意識を持ち、活用できるものを有効活用しながら、情報発信力の向上を図っていく。



和賀正義 議員 (TSUNAGU)

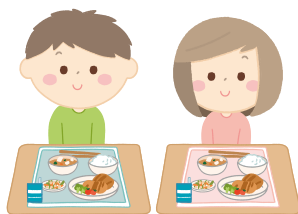
食の楽しさを学校給食に

答弁…食に対する興味促進の研究をしていく

▲録画配信
(12月9日一般質問)

問 給食費無償化などもささやかれる中、食を通じた健全な教育と、家庭内のコミュニケーション向上を図るため、各小中学校で給食のアンケートを実施してみてもどうか。また、地産地消を生かした家庭や飲食店のレシピを公募してみてもどうか。

答 子どもたちが好きな給食についてのアンケートは実施している。児童生徒が給食を楽しみにし、食に対する理解を促進するため、今後、どうすれば残食量が減るかについてアンケートを行ったり、メニューに興味を持てる名前を付けるなど、研究していく。



地域 食を通じた地域活性化を

答弁…民間事業者等の開発・販売を支援する

問 梨団地やイチゴノオカなど、未来に向けてさまざまな展開が予想される中、それらの市内外に向けた周知が必要。ご当地グルメを作るため、特産品の開発・販売について、今後の見解を伺う。また、特産品についてのアイデアを市民から募集してみてもどうか。

答 特産品の開発・販売は、民間事業者や市民団体が主体となっていくことが商品の持続につながると考える。市は、こうした活動をより積極的に支援していく。市民からのアイデア募集については、既に実施している自治体の事例を研究し、実施について検討する。



細井藤夫 議員 (WAKABA)

終活ノート類の積極的な活用を

答弁…ホームページに掲載し提供していく

▲録画配信
(12月9日一般質問)

問 市では㈱鎌倉新書との協定に基づき、エンディングノート、終活べんり帳の無料配布を行っている。

手書きが理想とは思いますが、手書きに難があるかた、また、窓口での受取りが難しいかたのために、デジタル版を提供してはどうか。

答 エンディングノートの著作権は㈱鎌倉新書が所有しているが、Word形式での提供は行っていない。このことから、今後も、ホームページ上で、PDF形式による提供を行っていく。また、終活べんり帳についても、同様にホームページに掲載する。



市政 シティプロモーション戦略の今後は

答弁…総合振興計画への位置づけを検討する

問 「イチゴノオカプロジェクト」事業開始は、今までの「なにもないけどいいところ」から「特徴ある市」へと、市政の発想を転換できるチャンスと考える。こうした大きな変化の時代、これからのシティプロモーションをどう考えるか。

答 シティプロモーションは市の発展にとって重要な事業であると考えている。今までに培ってきたシティプロモーションに関するノウハウや理念等に加え、これからの大きな変化に対応していくための施策を総合振興計画と一体的に位置づけることも含め検討していく。



▲市議会HP



▲録画配信
(12月10日一般質問)



救命

菱沼あゆ美 議員（公明党）

屋外設置で 24時間使えるAEDに 答弁…市内の適正配置に努めていく

問 女性にAEDを使用するときに胸部を覆う白い三角巾を、透けない色付きにしては。各小学校の学童保育所にもAEDが設置されている。各1台を屋外設置すると24時間使える。大山小の公共AEDは地域で唯一。閉校しても屋外設置で残すべきだが、どうか。

答 三角巾は、現在2枚を備え付け、透けることに対応しているが、入れ替え時には色付きも検討する。AEDの屋外設置は、設置環境や盗難対策等の課題があり、現状では難しいが、近隣の取組事例を研究し、市内に適正に配置されるよう努めていく。



屋外設置のAED
(久喜市菖蒲運動公園)

環境 公共施設照明の LED化100%を目指せ

答弁…公共施設照明のLED化を着実に進める

問 市はゼロカーボンシティ宣言とデコ活※宣言をして、CO₂削減に力を入れている。公共施設のLED照明の設置状況は。早急に100%を目指すべき。そのための計画や目標を立て具体的に推進してはどうか。また、啓発のために取組状況を市民に示しては。

答 本庁舎では60%程度、また、全小中学校の体育館アリーナや南小北校舎教室の全照明をLED化している。今後も、公共施設再編実行計画を踏まえ、LED化を進めていく。

また、ゼロカーボンに向けた市の取組・実績について、市公式HP等で公表していく。

※二酸化炭素（CO₂）を減らす（DE）脱炭素（Decarbonization）と環境に良いエコ（ECO）を含む“デコ”と、活動・生活を組み合わせた新しい言葉。



市政

加藤一生 議員（白和）

第2期藤井市政は

答弁…相談内容に対して適切な支援を実施する



▲録画配信
(12月10日一般質問)

問 イチゴノオカプロジェクトに対する市の支援の基本方針はどうなっているのか。

答 イチゴノオカプロジェクトは、将来的に世界から100万人の交流人口を目指している。事業者からは、多品目栽培や野菜果樹の6次産業化などさまざまな提案がある。市の発展には欠かせない事業であるため、相談、要望に対して適切に対応していく。



『イチゴノオカ』の建設予定地

市政 第1期藤井市政での事業の 進捗状況は

答弁…各事業とも完成に向け着実に進めている

問 以下の事業の直近の状況を問う。①白岡駅東口から県道春日部菖蒲線までの区間が利用可能となる日程は。②イチゴノオカプロジェクト開始日程及びその事業内容は。③白岡中央総合病院の移転完了・開院日程と通院者の交通手段の確保は。

答 ①8年度の全線完成を目指し、スピード感を持って進めている。②7年の春以降にイチゴの通年栽培が試験的に開始される予定である。③病院の完成には工事着工後、約2年が見込まれている。多くのかたが安全に利用できるよう、関係機関と調整していく。



齋藤信治 議員 (WAKABA)

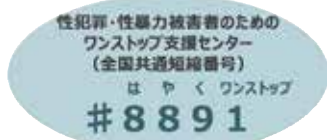
買春禁止法を求める

答弁…国の動向を注視していく

▲録画配信
(12月10日一般質問)

問 ①アダルトビデオから得る性の知識は暴力に満ち、性暴力につながる。セックスと向き合い、暴力と無縁な性教育の実施を求める。②売買春を終わらせるには、性暴力である買春の禁止が必須。買春は罪であるとの意識を高めるため、国への働きかけをすべきである。

答 ①国や県の最新の指導事例等を参考にし、児童生徒にとって、より良い性教育を行うことができるよう研究していく。②買春規制の在り方については、国会でも議論されている。市としても、今後の研究課題の一つとして、引き続き、国の動向を注視していく。

ひとりで抱え込まずに話してみよう
文部科学省HPから選挙 誹謗中傷を廃し
公平公正な選挙を

答弁…公明で適正な選挙となるよう努める

問 選挙は民主主義の根幹をなす制度である。しかし、先の市長選挙では事実と異なる誹謗中傷のチラシがまかれた。選挙における不正行為や事実に基づかない誹謗中傷の類をなくし、公平公正な選挙とするために、今回の選挙を総括し、対策を立てるべきではないか。

答 市民が重要な判断をしなければならない期間に事実とかけ離れたビラがまかれたことは市長として大変遺憾である。選挙管理委員会は不正行為等を取り締まる立場にはないが、選挙制度の周知・啓発を行うとともに、警察と連携を図り、公明で適正な選挙に努める。

▲録画配信
(12月10日一般質問)

浜口清志 議員 (日本共産党)

人間ドックに3万円までの補助金を

答弁…補助の拡大は財政運営上難しい

問 人間ドックは、法的な義務はないが、病気の予防や早期発見を目的としており、さまざまな検査を同時に受けられるため有意義である。誰でも手軽に受けられるよう、補助率3分の2制限を外し、上限3万円までの補助を実施する考えはあるか。

答 国民健康保険加入者に、検査費用の3分の2、限度額2万7千円の補助を行っており、県内でも高めの補助額で人間ドックの啓発に取り組んでいる。医療費等の増加に伴い、毎年度、税率引き上げの改正を予定している現状から、補助拡大は難しい状況である。



防災 地域防災施設の充実を

答弁…耐震化及び応急給水体制の充実を図る

問 当市の水道管における基幹管路の耐震適合率は何%か。また、耐震化計画はどのようになっているか。災害発生から3日間の生命維持に必要な給水量はどのように確保する計画か。

答 基幹管路の耐震適合率は、約36.6%であり、今後策定する市上下水道耐震化計画に基づき耐震化を図っていく。浄・配水場の総貯水量は約13,000m³であり、約80日分の飲料水の供給が可能である。今後も、応急給水体制の更なる充実を図っていく。



▲市議会HP



▲録画配信
(12月10日一般質問)

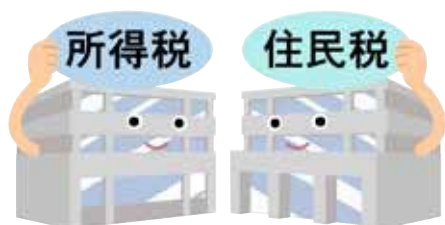


中川幸廣 議員 (白和)

「年収103万円の壁」 税込減への対応は 答弁…国の動向を注視していく

問 現在、国会で議論されている年収103万円の壁。当市においては、この問題でどのくらいの減収になるのか。また、この減収への対応はどのようにするのか伺う。

答 所得税がかからない非課税枠を103万円から178万円に引き上げた場合、個人市民税において概算で11億円程度の減収見込みである。税込の減収に伴い、行政サービスの提供に影響を及ぼす可能性が懸念されることから、引き続き、国の動向を注視していく。



都市計画道路白岡駅西口線 整備の進捗は

答弁…一日も早い開通を目指し整備していく

問 このところ白岡八幡神社鳥居付近の樹木が伐採され、更に土が掘り下げられている。これは、都市計画道路白岡駅西口線の延伸工事なのか。また、都市計画道路白岡駅西口線のウエルシア白岡店からさいたま栗橋線までの整備の進捗状況を伺う。

答 白岡八幡神社鳥居脇付近の樹木は、土地売買の契約が整い、工事等に支障となる立木の処分を行っている。ウエルシア白岡店から白岡八幡神社鳥居付近までの道路整備を実施してきた。引き続き、さいたま栗橋線までの区間の早期開通を目指し推進していく。



黒須大一郎 議員 (白和)

まちのにぎわいをつくるために 答弁…意見交換を前向きに検討する



▲録画配信
(12月10日一般質問)

問 にぎわいとは何か。白岡駅西口と東口をテーマに市民と考える機会をつくり、まちのにぎわいをつくるプロジェクトを進めるべき。

今、市内商業は、にぎわいとは真逆だ。速やかにプレミアム商品券事業を前回実施時と同等以上の規模・内容で行うべきでは。

答 まちのにぎわいとは、地域が活気に満ち、人が集まり、さまざまな活動や交流が盛んに行われている状況と考える。そうしたまちのにぎわいづくりについて、商工業関係者を含めた地域の皆さんと忌憚のない意見交換を行うことを前向きに検討する。



公金 10億円が塩漬け状態に

答弁…公金は適正な管理に努めている

問 これまでの資料等と今回の答弁で市の基金10億円が超長期国債の購入で、この先10年以上元本割れをするために塩漬け状態になっている。本件の要因の一つは市長決裁で公金の管理運用を定めた市資金管理運用ポリシーにあると考える。早急に見直しを。

答 市の公金である資金の構成は安全性・流動性・効率性の確保が図られている。なお、債券は満期まで保有する方針で塩漬けに当たらない。市資金管理運用ポリシーは制定後5年が経過しており、金融環境の変化や市の現状等を踏まえ必要に応じて見直しを検討する。



環境

江原浩之 議員 (白和)

南小学校付近の環境美化を

答弁…環境美化につながる方策を検討していく

▲録画配信
(12月11日一般質問)

問 南小北側の市道6189号線、6190号線沿線に住宅が増加しているが、砂利道である。本道路の改善を。南小南側と沖山児童遊園の間に水路敷があるが、草や雑木が繁茂している。環境改善を。また、水路として機能していない土地を遊歩道として有効活用してはどうか。

答 南小北側の市道6189号線、市道6190号線の環境整備を行うため、測量等の工事に向けた準備を進めている。また、南小南側の水路敷地の環境改善を図るため、樹木伐採等を検討する。併せて、水路機能の必要性を調査し、有効活用等について検討していく。



南小学校南側の水路敷

水道 上下水道に係る県負担金等は

答弁…水道料金の改定に向けて検討していく

問 県は、中川流域の維持管理負担金を引き上げる改定案を公表した。改定による当市の下水道事業への影響と、その対応は。

また、県から各自治体に供給する水道料金を引き上げる予定がある。県水受水費の改定による当市の水道事業への影響は。

答 流域下水道維持管理負担金の改定による公共下水道事業の経費回収率への影響は軽微であり、下水道料金の改定は必要ない。

県水受水費の改定により、水道事業は大幅な業績悪化が見込まれるため、水道料金の改定に向けて検討を行っていく。



防災

中山廣子 議員 (公明党)

ペット防災の周知と啓発を

答弁…ペット防災の周知・啓発を図っていく

▲録画配信
(12月11日一般質問)

問 ペット同行避難は、災害発生時に飼い主がペットを連れて安全な場所へ避難をすることをいう。ペットを飼っている、飼っていないにかかわらず、ペット防災の周知、啓発が重要。避難所運営ゲームHUG*ペット版やペット同行避難訓練を実施してはいかがか。

答 災害時に飼い主がペットを連れて安心して避難所に同行避難ができるよう受け入れ体制を整えることは重要である。ペット防災について市民の理解を得られるよう、ペット同行避難を含めたHUGなどの検討とともに引き続きペット防災の周知・啓発を図っていく。



安全 白岡駅西口の安心安全なエリアの整備を

答弁…安全に通行できるよう対策を行う

問 白岡駅西口駅前広場の整備が完了するまでの間、高齢者・障がい者・妊産婦・けが人などさまざまなかたの移動において、利便性や安全性の配慮は重要。安心で安全なエリアの整備が必要と考えるのがいかがか。

答 白岡駅西口駅前広場は、13年度の完成を目標に段階的に整備していく。高齢者や障がい者のかたなど、すべてのかたに使いやすい施設となるように計画している。工事期間中も含め、駅西口を利用されるかたの安全性や利便性に配慮し、整備を進めていく。

*避難所運営をシミュレーションする机上のゲームのこと。



▲市議会HP



▲録画配信
(12月11日一般質問)



学校

寺戸睦子 議員 (白和)

各小中学校の今後は

答弁…魅力的な学校の在り方を示していく

問 市立学校適正規模・適正配置等計画支援業務委託について、①計画をどのような形で進めて行き、どのようなゴールを目指しているのか。②特色があって、近郊から移住してでも通わせたいと思う魅力のある学校を設立する考えがあるか伺う。

答 白岡市の学校に通いたい、通わせたいと思える魅力的な学校の在り方を将来ビジョンとして示し、これを実現するためのロードマップとして計画を策定する。将来ビジョンを含めた計画の策定に当たり、市民をはじめとしたさまざまな意見を伺いながら進めていく。



つくば市立みどりの学園
義務教育学校

交通

答弁…さまざまな視点から公共交通を考える

問 費用対効果等で町内循環バスが廃止されたが、高齢になっても車がないと大変不便なため、手放せないという声が多い。①のりあい交通の利用状況は。②のりあい交通以外の具体的な考えはあるか。③10人乗り程度のワゴン車を活用することはいかがか。

答 ①5年度は過去最高の延べ約1万3千人のかたにご利用いただいている。②市地域公共交通計画に基づき、さまざまな視点から地域公共交通の在り方を考えていく。③特定の地域において、小型バス等での高齢者移動支援の実証実験の実施を検討している。



交通

嶋田友一郎 議員 (白和)

誰もが使いやすい 地域交通サービスを

答弁…あらゆる施策について検討していく



▲録画配信
(12月11日一般質問)

問 現行のりあい交通での対応が難しい通学・通勤等ニーズに応えるため、運行時間拡大と程よく定時制が確保されたオンデマンド型交通を運行できないか。また、運転免許証返納後の証明書等を提示することでタクシー等を割引で利用できる制度を導入してはどうか。

答 通学・通勤の移動手段の確保は重要な課題である。事業者との協力体制の整備等、あらゆる施策について検討していく。運転免許証自主返納者に対する支援については、まずは、現在実施している「のりあい交通」の回数券助成事業を推進し、効果を見極めたい。



国土交通省が発行する手引き

農政

特産品「梨」の生産
持続可能な農業を

答弁…梨の栽培に係る支援を行っていく

問 農地耕作条件改善事業において実施している梨団地整備の状況は。また、市の特産品である高品質の梨の生産について、栽培技術の継承性の確保、新たな担い手の確保、梨栽培を開始することに係るハードルを下げるためにも支援の充実を図ってはどうか。

答 柴山地区の約2.9haの農地において、埼玉農林公社が事業主体となって農地の区画拡大等の整備を行い、8年3月末の完了に向けて進めている。市では、梨栽培に係る支援を継続するとともに、関係機関と連携し、新規就農者にもできる限り支援していく。



松本栄一 議員(白和)

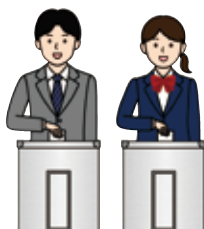
選挙の投票率向上に向けて

答弁…投票率の向上に努めていく

▲録画配信
(12月11日一般質問)

問 本市の市長選挙、市議会議員選挙は、国政選挙と比較すると投票率が低い。総務省HPの年代別投票率では若者の投票率が低いが、投票率向上に向けた施策は。(一社)選挙割協会が運営し、大学生たちがボランティアで活動する「センキョ割」を活用できないか。

答 若年層の投票率向上を図るため、主権者教育の一環として選挙を身近に感じられる取組を実施している。センキョ割は有志による民間の取組であり、選挙管理委員会が主体的に関わることは慎重な対応が必要となるが、先進事例等を参考に投票率の向上に努める。



部活 全中学校での
地域クラブ活動開始後は

答弁…よりよい活動になるよう事業を進める

問 本年11月から市内全中学校での休日部活動を地域クラブ活動に移行したが、参加人数及び指導者数は。地域クラブ活動は「専門的な指導を受けられること、平日の部活動にない練習や活動ができること」等のメリットをあげているが、これに対応できているか。

答 参加人数は531名で、指導者数は41名である。現在、すべての種目に指導者を配置できている。地域クラブ活動のメリットについては、現段階では対応できているが、今後、指導者のスキルアップや専門的な知識を持つ指導者の確保などに努めていく。

委員会活動報告

「見たこと・聞いたこと、そして考えたこと」

産業建設常任委員会

誤差3mm以内にはビックリ

10月2日(水) 佐藤鉄工(株)(富山県射水市)

視察概要 白岡宮代線の橋桁の製作から納品まで
所感 製品の検査方法等を拝見し、約12mの製品に対し、誤差3mm以内と佐藤鉄工(株)の高い技術力を垣間見た。塗装については、6段階の工程で行われるが、ムラなく均等に塗装されており、細部にわたり高い技術力を感じた。また、若手従業員の教育のために熟練の職人を配置するなど、後進育成、技術継承に取り組んでいた。



フルーツエールで130店舗展開

10月3日(木) 長野県須坂市

視察概要 果樹の6次産業化

- (1)信州須坂フルーツエールの開発背景・経過
- (2)これまでの販売と販路
- (3)今後の展開

所感 当市では、農業従事者の高齢化や後継者不足による梨農家の減少が課題である。同様の課題を抱えていた須坂市では、良質な果物と近年注目されているクラフトビールを組み合わせた「信州須坂フルーツエール」の開発・販売を行い、新規就農者の増加や市内飲食店の販売収益の拡大などの取組を行っている。当市としても、農作物を生産するだけでなく加工品を積極的に販売するための支援施策について検討が必要である。



委員会活動報告

「見たこと・聞いたこと、
そして考えたこと」

総務常任委員会

川内村の被災経験から学ぶ

10月16日(水) 福島県双葉郡川内村

視察概要 災害時の避難者対応

- (1)震災・原発事故からの経緯
- (2)富岡町からの避難者受入れ時の状況
- (3)川内村の現状と課題
- (4)震災・原発事故の経験から学んだこと

所感 災害時に外部からの情報を得る手段の確保、広域避難の際の避難者の移動方法について検討が必要。市には、自助・共助の重要性について、引き続き周知・啓発を求める。



最先端の自動運転E Vバス

10月17日(木) 茨城県常陸太田市



視察概要 自動運転E Vバスの実証実験

- (1)中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス実証実験
- (2)自動運転の社会実装を見据えたMaaS×eコマース推進事業

所感 地域公共交通の課題に積極的に取り組む常陸太田市の姿勢は、見習いたい。一方、自動運転サービスの技術は発展途上であり、コスト面の課題もある。今後も、当市に見合う地域公共交通の在り方を考えていきたい。

文教厚生常任委員会

子ども達のより良い教育環境のため

11月6日(水) 埼玉県鶴ヶ島市



視察概要 小中学校の適正規模・再配置計画

- (1)学校再編の背景とその契機
- (2)計画策定と実施～地域の声・丁寧な対応～

所感 鶴ヶ島市は、計画策定・実施の各段階において児童生徒、保護者、地域住民、学校関係者等との意見交換や説明を頻繁に行い、市民の理解を得るため十分に時間を掛けた。当市においても子ども達のより良い教育環境、社会に開かれた教育課程の実現等を目指し、計画策定が丁寧に進められることを期待する。

議会広報常任委員会

議会の広報広聴

10月9日(水) 埼玉県入間郡三芳町

視察概要 三芳町議会における広報広聴の取組

- (1)議会だよりのモニター制度
- (2)議会報告会の開催
- (3)傍聴者アンケート
- (4)インターネットを利用した情報発信

所感 議会だよりしらおかについて、編集方法や目指す方向性の再検討が必要。また、インターネットの活用による意見収集は課題が多く、実施については慎重な検討が必要。



《12月議会定例会の審議結果》

(○：賛成 ×：反対 ー：表決なし)

議案番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果
		寺戸睦子	尾嶋一雄	嶋田友一郎	細井藤夫	浜口清志	和賀正義	野々口眞由美	石渡征浩	斎藤信治	加藤一生	松本栄一	中山廣子	菱沼あゆ美	遠藤誠	中川幸廣	黒須大一郎	江原浩之	大島勉※	
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
74	教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
75	路上喫煙の防止に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
76	新白岡駅東口交番北側広場の設置及び管理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
77	下水道条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
78	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
79	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
80	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
81	給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
82	水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
83	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
84	専決処分の承認を求めること（6年度一般会計補正予算（第6号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
85	専決処分の承認を求めること（6年度一般会計補正予算（第7号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
86	白岡宮代線整備工事（床版・橋面工）請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
87	自転車駐車場に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
88	市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
89	市道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
90	6年度一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
91	6年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
92	6年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
93	6年度蓮田都市計画事業白岡駅東部中央土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
94	6年度水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
95	6年度公共下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
96	6年度農業集落排水事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
97	6年度一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※18番 大島 勉議員は議長のため、採決には加わっていません。

新議員のご紹介

6年11月17日執行の市議会議員補欠選挙で当選した新議員を紹介します。

議席番号：1（1期目）

氏名：寺戸睦子

年齢：52歳 所属会派：白和
住所：新白岡1丁目 連絡先：53-6619



次回の議会定例会は、

2月20日(木)開会予定です。

ぜひ、市議会の会議を傍聴にいらしてください。
(議場は市役所4階です。)

また、議場で行う会議の様子は、ライブ配信を行います。
インターネットでご覧いただけますので、こちらも
ご活用ください。



▲議会中継

～文教厚生常任委員会の 委員構成が変わりました～

文教厚生・産業建設の両委員
を兼任していた細井藤夫委員が
6年11月18日付けで文教厚生常
任委員を辞任しました。

新たに寺戸睦子委員が文教厚
生常任委員に選任されました。

議会広報常任委員会

委員長	黒須大一郎
副委員長	中山 廣子
委員	尾嶋 一雄
委員	嶋田友一郎
委員	細井 藤夫
委員	浜口 清志
委員	和賀 正義

編集後記

このメンバーでの議会だよりの編集は、今号で
8回目となりました。新委員が5名で心配しまし
たが、傍聴よりわかりやすい議会だよりを目指して、
号を重ねるごとに、全委員が数々の変更も難なく
こなす熟練編集者になりました。これも数々の
変革にご理解をいただいた読者の皆様とご協力
をいただいた議員及び関係各位、また、原稿作成
ソフトを開発した元委員長のおかげです。このメ
ンバーでの議会だよりも残り1号、ご期待ください。
(黒須)